全國熱狂の一ケ月
日米大野球戰終る
米軍の本塁打四十七本
球史を飾つた十八合試

本社招聘の全米代表世界漫遊野球チーム一行は去る十一月二日來朝以來まる一ケ月、昨一日宇都宮に於ける一戰を終りに、全スケヂュールを終へて、けふ神戸出帆日本の地を去る、東京に於ける五試合をはじめ全國各都市に歡迎野球戰を展開すること實に十八回、內二回の日米混合紅白試合は別として、東京倶樂部との一戰及び全日本軍との十五戰には堂々全勝の成績を收め、その總得點百八十一點、一試合各八回の攻撃てありながら平均十一點三分強の得點率を擧げ日本の二點三分強と對比してさすがに無敵強猛軍たるの威力を遺憾なく發揮した、殊に『ホームラン・チーム』といはれる異名にたがはず、十四選手中九選手までがホームランを放ちその總數四十七本に達したことは驚くべきことで、打擊不振のわが野球界に與へた刺戟は實に大なものである、一方投手陣に於てもゴーメッツ以下の名投手が見せた超人的妙投、內外野手の華麗優美なる「名人藝」は悉くわが野球界に絕

本塁打王と打擊王
ともに榮冠はルース

日米戰十八試合を通じて演じられたルース、ゲーリング、フォックス、エヴイレル四ホームラン打者の本塁打激戰は、他の選手にも本塁打が續出して、日米戰の興味を極度に高めたが、さすがに「野球王」ベーブ・ルースは十三本放つて二位エヴイレルの八本を五本の差引をもつて打擊七六、安打三一、四球八四の成績を擧げたるルースに輕く榮冠はあたへられてゐるだけに、來朝選手中彼にも期待をかけた日本ファンも滿足であらう【詳細はルース】

◇二回　全日本澤村轉じ遊撃すればツオーストラー、ハンゾルして生かしたが三原の投撃に併殺さる、矢島遊飛八全米ヘーズ四球に出て二塁成り、ブラウン三振の後ウオーストラー四球に續きゲリンジヤー押出され、伊藤擧であつたがミラー遊撃直球してエヴイレルと共に併殺さる

◇二回　全日本澤村轉じ遊撃すればツオーストラー、ハンゾルして生かしたが三原の投撃に併殺さる、矢島遊飛八全米ヘーズ四球に出て二塁成り、ブラウン三振の後ウオーストラー四球に續きゲリンジヤー押出され、伊藤擧であ